





# 七夕



7月の行事といえば七夕！職員が織姫と彦星に扮し、クイズに正解してマスを進め、離れて2人を出合わせるゲームをしました。ゲーム内容は、七夕飾りのイラストを紐に通した筒に貼り、イラストを確認してから隣の利用者様に流して頂いた後、何を示しているか選択肢の中から選んで頂くというものです。紙衣等、難しい問題もあり苦戦されている様子も見られました。

筒を送る動作では、身体の動きに制限がある方でも参加しやすく、皆様笑顔で取り組まれました。

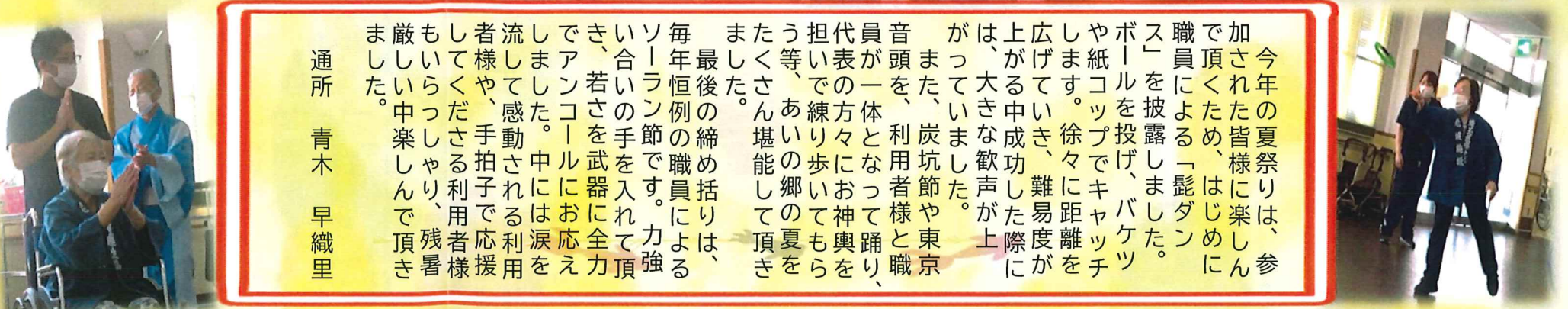
クイズに正解しようとして一生懸命協力し楽しんでいました。

入所 茂山 優衣



みんなの願いが  
叶いますように！

# 2025 夏の郷祭り 8月



今年の夏祭りは、参加された皆様楽しんで頂くため、はじめに職員による「髭ダンス」を披露しました。ボールを投げ、バケツや紙コップでキャッチします。徐々に距離を広げていき、難易度が上がる中成功した際には、大きな歓声が上がっていました。

また、炭坑節や東京音頭を、利用者様と職員が一体となって踊り、代表の方々にお神輿を担いで練り歩いてもらう等、あいの郷の夏をたくさん堪能して頂きました。

最後の締め括りは、毎年恒例の職員によるソーラン節です。力強い合いの手を入れて頂き、若さを武器に全力でアンコールにお応えしました。中には涙を流して感動される利用者様や、手拍子で応援してくださる利用者様もいらっしゃり、残暑厳しい中楽しんで頂きました。

通所 青木 早織里



# 敬老会



今回の行事は誠和福祉高校に依頼して9月15日の敬老の日ちなみ「誠和福祉高校による音楽祭 敬老会スペシャル」という形で開催しました。

前半はコーラス部により利用者様の年代や趣味嗜好を考慮して頂いた演歌メドレー童謡、最後は利用者様にカードを選んでもらってジブリメドレーを歌っていただきました。後半は吹奏楽部により同じく演歌メドレー、そして踊りも含めマツケンサンバ2の演奏でした。

演奏会に参加した利用者様は、知っている歌が多く、口ずさんだり手を叩いたりして心から楽しんでいらっしゃる様子で中には涙を流している利用者様もありました。今後も利用者様が当施設に通う事、生活することが楽しくなるように努めてまいります。

入所 津藤 大